

全日本チヌ釣連盟 クラブ対抗戦 レポート

第704回 月例会

令和3年10月24日(日)

場所 京都久美浜 西中渡船

本年クラブ対抗戦がコロナ対策しつつ(サンTVさん出席)開催されました。関チヌ代表、マンスリー優勝:山川副会長と年間匹数優勝:私で参加いたしました。

急激な冷え込みによる食い渋りにて釣果が止まっている中、05:30 抽選、道路前カセ:山口会長/山川副会長・ゴルフ場前カセ手前:岡本会長/松元・同奥:伊永氏/松井氏になりサンTVさんの取材も入り 06:00 京都チヌ研山口会長の開会宣言にて渡船です。月例会参加者&応援団も道路前カセに西山副会長、山田さん、筏に金物さん、上西さん順次渡船され大会開始!開始1時間たったころ京都の松井さん(潮下)に1匹目です!が?私たちの方にはまだアジしか来ません?松井さんに2匹目!その30分後、私達のカセにも岡本会長(潮下)にギリ?1匹目、私の方は合わせる度にアジ、アジたまにヒイラギ、立派なおコゼ!その間にも松井さんと岡本会長は1時間毎に数を伸ばされます。伊永さんも竿を曲げられていますが!私の竿は良型のアジで曲がるだけ!大きく曲がる時は(針1袋、ハリス?M 無くなる)出る根がかりか!底掃除の泥だらけ牡蠣殻塊デス!悲しい!このままでは山川副会長に顔向けが出来ません!何時もならあきらめる時間帯納竿1時間前(14:30)にまた根がかりかと考えながら上げるとグンの引きに合わせ上がってきました30cmクラスデス(良かった坊主逃れ)これを機に続けて2匹追加何とか検寸サイズ3匹に!しかしこれからと思うも!片付けの時間!岡本会長、松井さんが数を釣られているので負けを覚悟して 15:40 納竿です。港に帰って応援団の待つ中下船、京都の角さんと内山さんが検寸してくださいました。岡本会長 5匹/伊永さん 1匹 計全チヌクラブさん 6匹・松井さん 6匹/山口会長 0匹 計京都さん 6匹・山川副会長 3匹/松元 3匹 計関チヌ 6匹!何と3倶楽部 6匹同数で長寸勝負になり結果下記のように1cm差で関チヌの優勝となり万々歳です!賞品嬉しい!

クラブ対抗釣果

全チヌクラブ	6匹	岡本会長	5匹	伊永会員	1匹	最長寸	30.0cm
京都チヌ研	6匹	山口会長	0匹	松井会員	6匹	最長寸	31.5cm
関西チヌ研	6匹	山川副会長	3匹	松元	3匹	最長寸	32.5cm

※連盟大会規定、最長寸にて決定!関西チヌ研が最長寸となり“優勝”しました。

全体に釣果悪く、対抗戦参加者以外の皆さんは(応援団)寸足らずの釣果もあるものの検寸サイズは難しかったようです。

月例会結果 長寸優勝 山川副会長 30.0cm(3匹)

匹数優勝 松元 3匹 (32.5cm)

参加者 西山副会長、山田さん、上西さん、金物さん、数に差ありますが全員寸足らずの釣果になりました。

※裏面ご一読お願いいたします。

釣りにおける基本マナー集

- 1) 駐車場所に注意する
- 2) 漁業施設や船、ロープに注意する
- 3) ゴミを持ち帰り、釣り場を汚さない
- 4) 安全面を第一に考慮した釣行計画を
- 5) 地域住民に配慮して釣りを楽しむ
- 6) 釣り人同士のマナーを守る
- 7) 遊漁期間や漁業権魚種などルール(規則)を正しく理解する
- 8) 魚の資源を大切に!

【釣りのマナー】されるとイヤなケース

【ケース1】あとからきて竿を振るのも危険なほど近くに釣り座を取る

【ケース2】持ってきた道具類を一面に広げて釣りをする

【ケース3】釣り場を離れるときに竿を出しっ放しにする

【ケース4】異常に大きな系フケを出す

【ケース5】仕掛けを流し続ける

【ケース6】隣の人が大物を掛けても自分の仕掛けを回収しない

【ケース7】釣った魚を目の前にポイツとリリースする

【ケース8】夜釣りの際に海面をライトで照らす

【ケース9】住みわけ(釣る場所)を考えない

【ケース10】大きな音を立てる(ダンゴ! 基本杓で)お互い了解にて手投入はしましょう